

医療安全認定臨床コミュニケーター養成実習研修2017年度基礎編

- 事故予防のための臨床コミュニケーション (第8回) -

会期：2017年2月17日(金)～19日(日) 受付開始 1月17日(金)午前9時。

会場：東京大学医学部本郷キャンパス (東京都文京区本郷7-3-1。地下鉄丸の内線本郷三丁目駅徒歩10分。東大赤門近く)

主催：国際医療リスクマネジメント学会

受講対象者： 国際医療リスクマネジメント学会ならびに日本医療安全学会の学会員、医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師。定数150名。

趣旨： 本教育プログラムは、高度な医療安全活動のために必要となる、医療者と患者・遺族ないし医療従事者間の臨床コミュニケーションに関する最新の技術習得を与えるものです。毎年まったくの新規の実習です。

参加者は学会認定資格「臨床コミュニケーター(基礎)」の認定試験を受験することができます。

なお、学会認定資格「臨床コミュニケーター(基礎)」は、学会認定「高度医療安全管理者」資格制度の必須科目でもあります。

[講義・実習の内容]

(第1日目) 2017年2月17日(金) 午前10時～午後6時

医療安全の基本フレームと医療安全コミュニケーションの機能

患者の立場から考えること

医療安全管理室から見た臨床コミュニケーションの現状と課題

患者相談室の現状と患者相談の進め方

(第2日目) 2016年2月18日(土) 午前9時～午後5時

コミュニケーション学から見た医療安全

医療従事者にきつと役に立つ『対話力』：コミュニケーションのノウハウ

ファーマシューティカルケアのための医療コミュニケーション

(第3日目) 2016年2月19日(日) 午前10時～午後3時

医療コミュニケーション教育のあり方

医療者側からの患者理解と患者の心理 ～模擬患者を用いた医療面接の有効性～

参加申込締め切り: 2017年2月6日(月)

定数(150名)になり次第、締め切ります。

参加費は下記ホームページに掲載した申込書をご覧ください。

医療安全認定臨床コミュニケーター養成実習研修2017基礎
--医療安全管理教育プログラム事務局

国際医療リスクマネジメント学会本部
〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102
(Tel / Fax) 03--3817-6770
(電子メール) head.office01@iarmm.org

研修会ホームページ <http://www.iarmm.org/J/CCT2017/>